

第 49 回 富国有徳（広報まつぎき 令和 8 年 1 月号掲載）

『富国有徳』という言葉をご存じでしょうか。静岡県の基本理念でもあり、「コンパッションタウンまつぎき」を掲げる松崎町のまちづくりにとっても必要な考え方です。単なる経済的な豊かさだけでなく、文化や自然、人々の心も豊かであることを目指す理念です。

もちろん、経済的な豊かさ（富国）も大切であり、桜葉や柑橘を中心とした農林漁業、旅館、民宿、飲食店を中心とした観光業、関係人口の創出のためのワーケーションや移住施策など、町の活力を高める必要があります。

併せて、松崎町の自然や歴史を学校や地域で学び、郷土愛と高い倫理観を持つ人材の育成を次世代に施し、松崎で生まれ育ったことを誇りに思える人材を育てること。互いに助け合い、支え合う「徳」のある社会（コンパッションタウン）の実現、高齢者や子育て世代が安心して暮らせる環境づくり、松崎町の美しい自然環境やなまこ壁を中心とした歴史的景観、漆喰文化などを未来への宝として守り伝えることも精神的な豊かさ（有徳）であり、大切にしていきたいものです。

松崎町が、経済的にも精神的にも品格のある町として、次世代に誇れる故郷となるよう尽力していきます。